磁気共鳴診断装置SmartSimulatorレポートVol.2

MRI機器実習の教育効果

- 導入2年目の成果と展望 -

www.siemens-healthineers.com/jp/



No.1
アプリケーショントレーニング評価
4年連続1位
2026年放射線科調査（株）矢野経済研究所

新機能Workbooksを活用することで、シミュレーション操作が潤滑に!

Siemens Healthineersでは、診療放射線技師を養成する教育機関にに対して支援活動を行っております。特に近年は、デジタルツールの活用を通じて、より効果的で実践的な支援へと進化しました。今回はその一例として、SmartSimulator導入2年目となる、神戸常盤大学様をご紹介します。学生たちがSmartSimulator、さらにその新機能である”Workbooks”を活用するうえで生まれた、学習への期待と効果を是非ご覧ください。

講義内容・学習の流れ（2026年4月22日撮影　学生11名/回）

①MRIの撮像を理解する

頭部MRI検査シミュレーションを体験し、AC-PC lineの設定、撮像されたDICOM画像を確認し、各画像のコントラストを理解する。

②MRIのパラメータを理解する

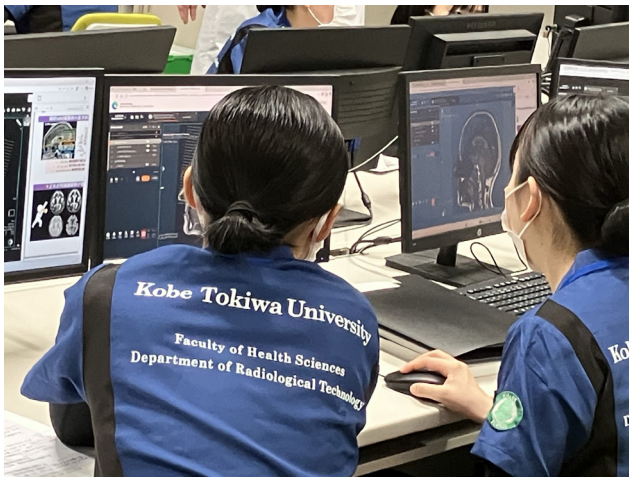
パラメータカードを確認し、SNR、撮像時間、分解能の変化を理解。また、呼吸同期やECG同期に関しても各波形からデータ収集タイミングを設定する。

③MRIの画像処理を理解する

頭部MRAのMIP画像を作成。乳腺Dynamicの画像よりTIC（Time intensity Curve）を作成する。

④MRIの臨床画像を理解する

SmartSimulator内の画像より疾患のある臨床画像を用いて、診断に必要なコントラストや所見をレポートに記載する。



ポイント① コンソール操作体験を通した知識の定着

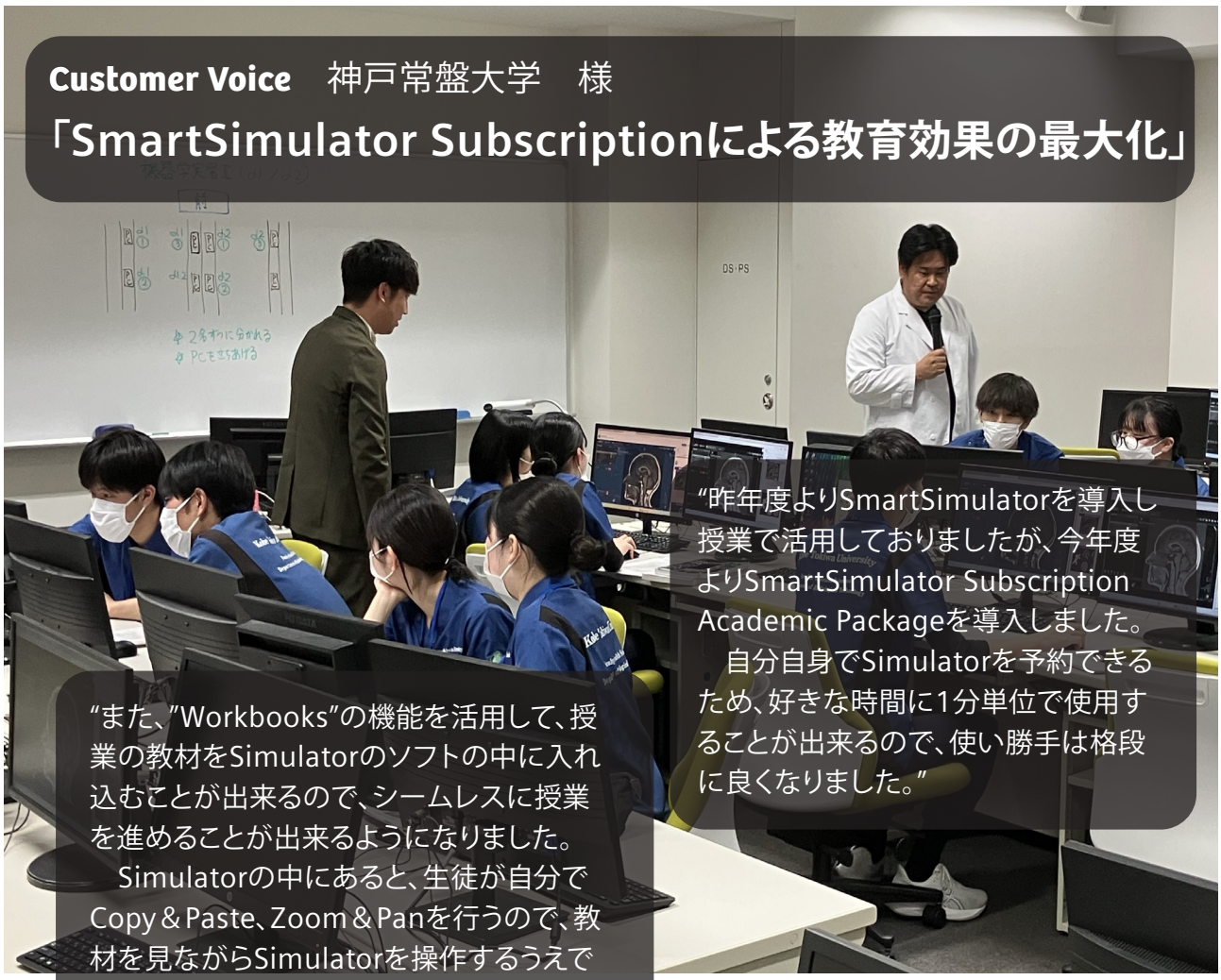
ポイント② 学生全員が待ち時間のない撮影を体験

ポイント③ 臨床実習での学びを向上させる

SIEMENS Healthineers

Customer Voice　神戸常盤大学　様

「SmartSimulator Subscriptionによる教育効果の最大化」

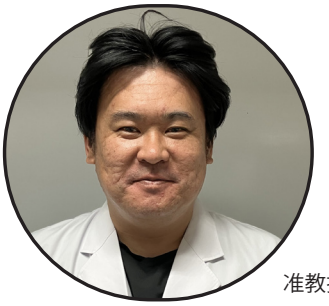


“昨年度よりSmartSimulatorを導入し授業で活用しておりましたが、今年度よりSmartSimulator Subscription Academic Packageを導入しました。
　自分自身でSimulatorを予約できるため、好きな時間に1分単位で使用することが出来るので、使い勝手は格段に良くなりました。”

“また、”Workbooks”の機能を活用して、授業の教材をSimulatorのソフトの中に入れ込むことが出来るので、シームレスに授業を進めることが出来るようになりました。
　Simulatorの中にあると、生徒が自分でCopy＆Paste、Zoom＆Panを行うので、教材を見ながらSimulatorを操作するうえではWorkbooks機能のほうが良さそうです。”



独自で作成した教材を同一画面上で確認しながら、操作ができる



学校法人　玉田学園
神戸常盤大学
保健科学部
診療放射線学科
准教授　島田　隆史　先生

神戸常盤大学

学園創立から118年を経た現在も神戸常盤大学では社会で必要とされる力と自信を持てるような医療と教育の専門職業人を育成し続けています



本サービスに関するお問い合わせは、担当営業、
または二次元コードのフォームまでご連絡ください。
仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

QR700044206

シーメンスヘルスケア株式会社
〒141-8644
東京都品川区大崎1-11-1ゲートシティ大崎ウエストタワー